

'11.2

毎月1回20日発行 定価 1部60円
発行所 兵庫県商工会連合会
発行人 会長 木南岩男
神戸市中央区花隈町6の19
☎078(371)1261(代)〒650-0013
http://www.shokoren.or.jp/
編集人 安平一志
印刷所 大和出版印刷株式会社
会員の購読料は会費に含んでおります

第 642 号

兵庫県 商工連会報

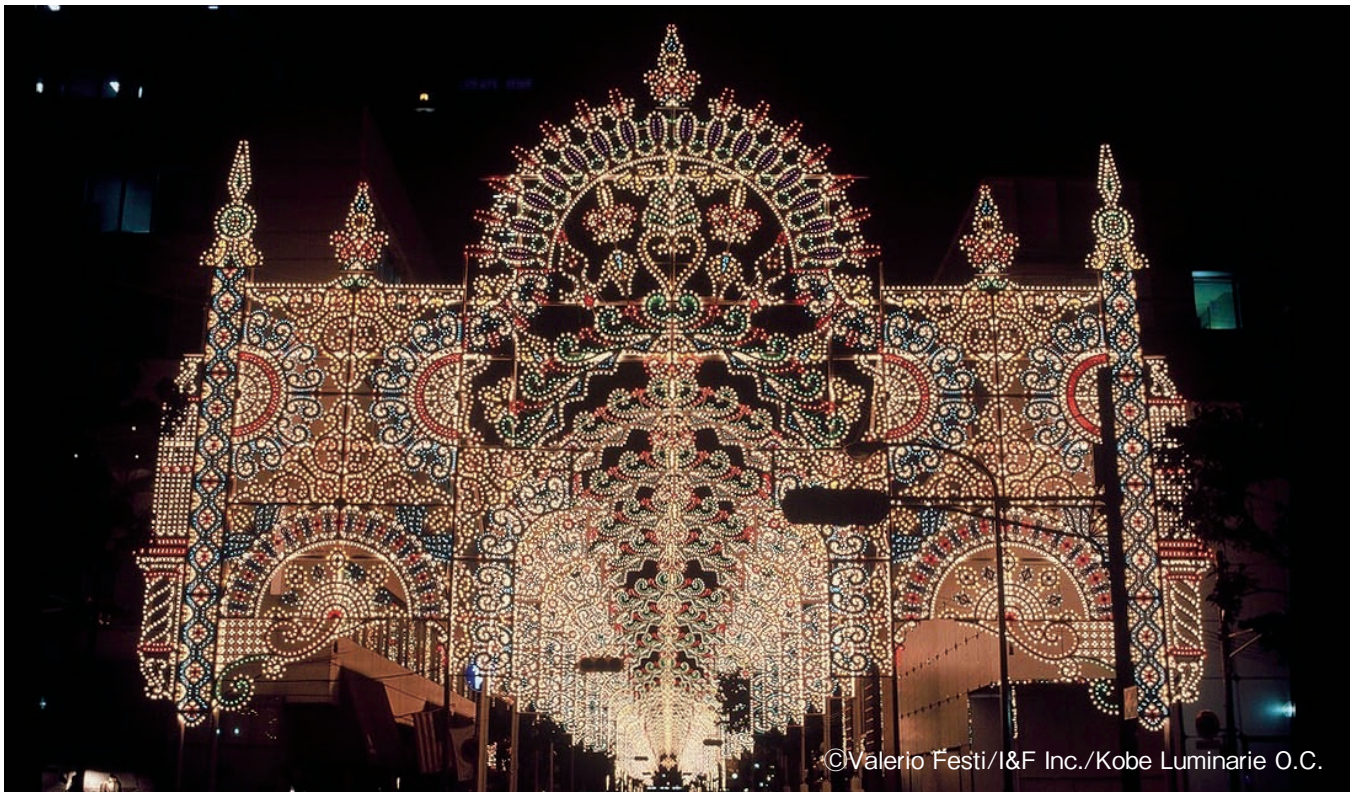
(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry

～商工会法施行50周年～

平成22年度スローガン

商工会は行きます 聞きます 提案します



©Valerio Festi/I&F Inc./Kobe Luminarie O.C.

▲鎮魂の光の芸術を見るため、約320万人が訪れた

Contents

- 県連合会Letter 2～3頁
 - ・ 第3回理事会
 - ・ 近女性連リーダー養成研修会
 - ・ 産学公人材イノベーション推進協議会第一回記念シンポジウム
 - ・ 地域資源活用・農商工連携支援セミナー
 - ・ 第2回共済事業委員会
- 2010神戸ルミナリエ テンクウマルシェ 4頁
- 商工会Letter 5～6頁
 - ・ まちおこしマンガ「芦屋四姉妹物語」(芦屋市)
 - ・ ミルキーウェイ「冬の堂」わくわくぶらり市(神河町)
 - ・ 淡路島オニオンキッチンプロジェクト(南あわじ市)
 - ・ 経営革新計画作成について学ぶ(上郡町青年部)
 - ・ 家島・夢前・香寺・安富うまい店いちおしガイド(姫路市)
 - ・ 感謝の夕べ(福崎町)

神戸ルミナリエ テンクウマルシェ出店

「地域に光を」のコンセプトのもと、地域の中小企業の輝きを見て・食べて・感じる空間を創出するため「神戸ルミナリエ テンクウマルシェ」が(独)中小企業基盤整備機構近畿支部主催で行われた。これは、同機構が中小企業の販路開拓支援のため、ビジネスマッチングを指したイベント。

期間は、平成二十二年十二月三日(十日)の十日間。場所は、神戸市中央区の神戸ルミナリエ会場(東遊園地付近)。

(関連記事…四頁)

第二回理事会

事務局長等の県連帰属化など審議 etc

県連合会は、十二月十六日、

県商工会館において平成二十二年
度第三回理事会を開催し、三
十名が出席した。

木南会長挨拶の後、次の六議
案について審議した。

- 一、事務局長等、一般職員等(統
一採用試験合格者)の県連帰
属化について
- 二、商工会等職員人事考課要領
の一部改正について
- 三、平成二十三年度商工会等職
員統一採用試験の実施見送り



▲六議案について審議

について

四、県連帰属化職員の人事異動
調整について

五、県連帰属化職員のブロッ
ク内での給与調整について

六、商工会法施行五十周年記念
大会被表彰者等の決定につい
て

特に、合併した商工会の会長

からは「補助対象職員の設置定
数」に関する意見が多く寄せら
れ、活発な議論が行われた。

その後、全役員より各商工会
の最近の状況等について報告が
あり、それぞれの地域が抱える
課題等を共有することができ
る機会となった。

また、夕刻には、井戸知事を
はじめとする県幹部と行政懇談
会を開催し、本会より正副会長
と常任理事が出席した。

近畿府県商工会 女性部連合会 連絡協議会リーダー養成研修会

城崎・出石のまちづくりを学ぶ

十二月九日～十日、近畿府県

商工会女性部連合会連絡協議会
の事業であるリーダー養成研修
が豊岡市内で開催され、近畿七
府県の女性連会長等が参加し
た。

本事業は近畿七府県で順番に
開催されており、今年度は兵庫
県で実施。

研修会では、城崎と出石それ
ぞれのまちづくりについて、豊



▲地域活性化に取り組む支
援機関が議論を交わす



▲キラリと光るまちづくりの
取組について熱く語る木村氏

産学公人材イノベーション推進協議会第一回記念シンポジウム

農工商連携等による地域活性化の取組を学ぶ

県連合会も連携団体として
参加している産学公人材イノ
ベーション推進協議会が、十
二月二十一日に神戸市・兵庫
県立大学学園都市キャンパス

で第一回記念シンポジウムを
開催した。

このシンポジウムは、第三回
経営支援アドバイザー養成研
修会を兼ねており、商工会関
係からも約五十名の参加が
あった。講師として、農林水産
省大臣官房企画官・木村俊昭
氏を招き、講演会とパネルディ
スカッションを実施。また、今
回より連携団体に加わる加東
市との調印式も執り行われた。

木村氏は、地域再生のため
に全国を飛び回り、数々の街
おこしに関する相談を受けて
いる経験を活かし、講演の中
で各地の地域活性化事例を紹
介。地域を支える産業と人を
大切にし、記憶に残していく
仕組みを作ることで、産業を守
る次世代を育てるために、各
種団体の連携が欠かせないこ
とを説いた。

パネルディスカッションで
は、木村氏の他に豊岡市経済
部長・谷岡慎一氏、ひょうご
中小企業応援センターコー
ディネーター・光井将宇氏、

兵庫県中小企業家同友会副代
表理事・平瀬清氏、県連合
会・中村嘉雄がパネリストと
して参加、県立大学大学院教
授・佐竹隆幸氏がコーディネ
ーターを務めた。各団体の
取組みを踏まえ、地域活性化
に関する議論が交わされた。



▲永楽館にて説明を受ける参加者

岡市商工会城崎支所六浦支所長
と出石支所顧問の上坂氏からお
話があった。どちらの地域も住
民が主体となって長年まちづく
りを行っており、活動の中心と
なって携わってきた両氏の話は
思いに溢れるものであった。

また、(財)都市みらい推進機構
による土地活用モデル大賞で今
年度「国土交通大臣賞」を受賞
した城崎の「木屋町小路」や平
成二十二年に復元された近畿地区
に現存する最古の芝居小屋「出
石永楽館」等、町並みの視察を
実施。どちらの町も「らしさ」
を活かしたタウンマネジメント
を行っており、町づくりへの意
識の高さをうかがえた研修で
あった。

〔農林水産業と商工業による
地域活性化を図る〕
**地域資源活用・農工商
連携セミナーを開催**

県連合会は、十二月七日、豊岡市日高町・HOTEL KO SHOで、「地域資源活用・農工商連携セミナー」を開催した。

このセミナーは、県下の豊富な地域資源や観光・環境関連資源の活用、農林水産業と商工業による地域活性化を図ることを目的として、兵庫県但馬県民局との共催により開催した。出席者は、商工会や企業経営者など、四十八名。

まず講演Ⅰでは『地域資源の「真価」を「深化」して「進化」をテーマに、中小機構近畿支部



▲熱心に講演に聞き入る参加者

プロジェクトマネージャーの光井将宇氏が講演。

次に大徳醤油(株)代表取締役社長の浄慶耕造氏が『農工商連携による事業展開』をテーマに、農工商連携に取り組むに当たったの苦労話を交え、認定を得るために工夫した点などを事例発表した。

続いて講演Ⅱでは、光井氏が『施策活用で地域を元気に』をテーマに講演を行った。その後質疑応答の時間では、建設業から農業への進出などについて質問が相次ぎ、建設業の厳しい経営状況が感じ取られた。

講演終了後、事前に個別相談の申し込みがあった三組の事業者に対し、光井氏とひょうご中小企業応援センターのコーディネーターが対応し、セミナーの全課程を終了した。

第二回共済事業委員会

県連合会は、十二月十六日、県商工会館で、第二回共済事業委員会(委員長・岩見副会長)を開催した。協議された事項はつぎのとおり。

【第一号議案】

代位弁済について
二件三百二十六万円が承認された。

【報告事項】

- ①全国連が取扱いを開始した「ガン保険」について、導入の是非を検討していく。
- ②平成二十二年共済(商工貯蓄共済・商工安全共済)運動の推進中間実績について。
- (貯蓄共済の推進運動期間は平成二十三年一月二十日まで。安全共済の推進運動期間は平成二十三年三月十四日まで)
- ③まごころ共済新規契約並びに火災共済新規契約の推進状況について。
- ④商工会別保証基金の残高(平成二十二年九月三十日現在)について。

会計ソフト実務能力試験を実施

県連合会では、12月10日、県商工会館で会計ソフト実務能力試験を実施した。

本試験は、商工会職員の記帳指導能力の判定にも効果ある実務資格として、全国連にて積極的に取得推奨されており、県商工会連合会においても全職員の資格取得を推進するとして、平成20年度より年2回程度同試験を実施している。

過去4回の受験者(2級試験)は計99名を数え合格率は8割を超えており、商工会職員が日頃から記帳指導業務で養われている実務能力が試された結果である。

また、本県では「ネットde記帳」を導入している為、1級試験で使用する会計ソフトとして利用でき1級資格取得には有利である。今後は2級合格者に対して1級試験の受験を、未受験の職員に対しては2級試験の受験を促していく。

国税庁
e-Taxを利用して所得税の確定申告をする。
最高5,000円の税額控除
国税庁ホームページから電子申告
送付直前の提出可能
還付金がスピーディー
☎0570-015901
確定申告 簡単
www.nta.go.jp
ネットdeスマート! 確定申告
所得税 2.16%~3.15%
贈与税 2.1%~3.15%
消費税・地方消費税 1.4%~3.31%

主な行事予定

28日(月)	11日(金)	7日(月)	3月のこよみ	26日(土)	21日(月)	20日(日)	15日(火)	4日(金)	2月のこよみ
理事会・臨時総会	正副会長・常任理事会	県女性連理理事会		出会いサポート事業	人事管理委員会	試験	事務局連絡会議	商工会法施行50周年記念大会	

中小企業の皆様を融資でバックアップ!

兵庫県神戸市中央区花隈町6番19号

兵庫県商工連協同組合

理事長 木南岩男

2010 神戸ルミナリエ テンクウマルシェ



©Valerio Festi/I&F Inc./Kobe Luminarie O.C.

▲阪神・淡路大震災犠牲者の鎮魂と神戸の復興の意を込めて開催された神戸ルミナリエ。(今年で16回目)

神戸ルミナリエと コラボレーション!!

テンクウマルシェとは、中小企業基盤整備機構近畿支部が、中小企業の販路開拓支援のためビジネスマッチングを目指したイベントである。

阪神・淡路大震災犠牲者の鎮魂、神戸の復興の意を持って開催されている「神戸ルミナリエ」(今年で十六回目)とコラボレーションし、会場で一般消費者を対象とした販売会を行うことで、より多くの人に自社の商品をPRする機会を作るため開催されたもの。

会期中は、神戸ルミナリエの光の芸術を一目見ようと全国より約三百二十万人が会場に詰めかけ、会場周辺ではコンサートやキャンドルパフォーマンスなどが行われ、多くの人出で賑わった。

テンクウマルシェの兵庫県物販ブースでは、県内商工会地域の特産品を展示・即売。福崎町の「もちむぎ麵」やたつの市の「牡蠣しようゆ」等、神戸ではなかなか手に入りにくい珍しい品々に、県内外からの来客も興味を持った様子であった。

また、飲食ブースにおいては、淡路島の生パスタ、吉川町の牧場クリームスープや三田牛コロッケ等が出店。ご当地ならではの



▲県内の各所から特産品を集めた連合会のブース

こだわりの味を神戸で食べられるとあつて大変好評であった。今回は、神戸ルミナリエ開催の主旨に合い、派手な装飾や試食の禁止等制約のある中での出店となったが、神戸ルミナリエという全国規模のイベントに出店し、県内外の人びとに県内商工会地域の特産品を広くPRできる絶好の機会となった。

商業・法人登記事務取扱庁の変更

現在、支局・出張所で取り扱っている会社・法人登記事務は、下記の日程から、神戸地方法務局法人登記部門で取り扱うこととなります。
なお、会社・法人の登記事項証明書、印鑑証明書の交付事務(動産・債権譲渡に係る概要記録事項証明書の交付事務を含む)は、引き続き管轄支局・出張所で取り扱います。
おつて、不動産登記事務については、従前の取扱いと変更ありません。
また、神戸地方法務局法人登記部門への登記申請に当たっては、インターネットを利用したオンライン申請又は郵送申請をご利用いただけます。
お問い合わせ先

神戸地方法務局法人登記部門
(〒650-0042 神戸市中央区波止場町1番1号)
電話078-392-1901・1821

現在の取扱庁	取扱庁の変更年月日	対象の地区
明石支局	平成23年4月25日(月)	明石市、三木市
柏原支局 龍野支局	平成23年6月20日(月)	丹波市、篠山市、たつの市、兵庫県、相生市、赤穂市、揖保郡太子町、佐用郡佐用町、赤穂郡上郡
加市川支局 八鹿出張所	平成23年8月8日(月)	加古川市、高砂市、加古郡(稲美町、播磨町)養父市、朝来市
尼崎支局 豊岡支局	平成23年9月26日(月)	尼崎市、豊岡市、美方郡(香美町、新温泉町)
姫路支局	平成23年11月21日(月)	姫路市、神崎郡(神河町、市川町、福崎町)三田市
三田出張所 西宮支局 社支局	平成24年1月16日(月)	西宮市、西脇市、加西市、小野市、加東市、多可郡多可町
伊丹支局 洲本支局	平成24年2月27日(月)	伊丹市、川西市、宝塚市、川辺郡猪名川町、洲本市、淡路市、南あわじ市

兵庫県枠の出店者

- 【飲食】淡路麺業(株) (有)富田
- アイスクリーム工房BOSS & MOM
- 【物販】(株)もちむぎ食品センター
- 川西市商工会
- たつの市商工会
- (有)今昔庵
- (有)米寅商店

出店者の皆様、ご協力ありがとうございました。

神戸ルミナリエの来場者数

(出店期間中)

12月3日(金) … 152,000人
12月4日(土) … 539,000人
12月5日(日) … 401,000人
12月6日(月) … 217,000人
12月7日(火) … 176,000人
12月8日(水) … 216,000人
12月9日(木) … 205,000人
12月10日(金) … 252,000人
12月11日(土) … 583,000人
12月12日(日) … 462,000人

総計 3,203,000人



最高の信頼を
めざして。

三井住友銀行

兵 姫 播 日 西 中 但 但 神 淡 尼
庫 路 州 新 兵 兵 兵 兵 戸 路 崎
信 信 信 信 庫 庫 陽 馬 戸 路 崎
用 用 用 用 庫 庫 信 信 信 信 信
金 金 金 金 庫 庫 用 用 用 用 用
庫 庫 庫 庫 庫 庫 庫 庫 庫 庫 庫

(アイエヌエール)

「しんきんキャッシュカード」を利用すれば、全国にある信用金庫ATMでの入出金手数料が無料です。出先で、旅先でご利用下さい。(但し、土日・祝日・所定時間外等及び一部のATMは除きます)

まちおこしマンガ「芦屋四姉妹物語」

～芦屋市商工会～

神戸芸術工科大学との産学連携による「マンガを活用した地域商店街等の活性化事業」に取り組んでいる芦屋市商工会（小田脩造会長）は、昨年度に続き、同

学先端芸術学部メディア表現学科大塚英志教授の指導の下、卒業生の赤本尚美さんを中心に「芦屋四姉妹物語・山手サンモール編」を制作発表した。

同物語は、当市ゆかりの谷崎潤一郎著の「細雪」に登場する四姉妹をモデルにした「座敷わらし」の主人公たちが実存の商店街等に

住みつき、地元商店主らと一緒に話題づくりを奮闘する芦屋市内限定の連載マンガ。

第二作目となる今回は、

まさに「細雪」の主人公の四姉妹と関わりが深い阪急芦屋川駅北側の山手サンモール商店会を舞台にマンガ冊子が作成され、商店街の各店舗で配布された。

また、同商店会では十一月二十二日～十二月十二日の期間中、マンガの内容に合わせたスタンプラリーを実施。同物語キャラクターのトレーディングカードや二〇一一年カレンダーが景品として用意され、これを

目当てに親子連れや若者などでにぎわった。同商工会では第三弾も企画中。今後もマンガをツールに、今まで気づけなかった地域遺産の掘り起こしを狙うとともに、日頃から知っている登場人物への親しみなどを深めることで商店主同士・お客さん同士の「参加とつながり」を強め、地域商店街の活性化につなげようとしている。



▲芦屋市内限定の連載マンガ第二作となる今回は、内容に合わせたスタンプラリーも実施

ミルキーウェイ「冬の蛍」第十六回「わつくわくぶらり市」を開催

～神河町商工会～

神河町商工会（堀口勝久会長）は、十二月四日、寺前駅前商店街界隈において神河ミルキーウェイ「冬の蛍第十六回わつくわくぶらり市」を開催した。

この催しは、人口の減少や近隣地域へ進出する大型店舗の影響により衰退しつつある商店街ににぎわいと活力を呼び戻すため、町行政・観光協会・商工会が一体となって集客事業に取り組んでいるもの。

当日は、商店街全体にイルミネーションを飾りつけ、寺前駅前周辺を光による和やかで温かい空間に変身させたほか、地域商店の特売や、地域団体等によるバザーを開催した。

また会場では、躍動的なファイアーパフォーマンスショーや、祭事の再現「とんぼ道中」、かもレース、ビンゴゲームなどの多彩な催しがあり、大いに盛り上がった。

午後から夜間にかけての実施ではあったが多くの来客があり、地域経済活性化とコミュニケーションの振興が図られた。

淡路島オニオンキッチンプロジェクト

～南あわじ市商工会～

南あわじ市商工会（志智宣夫会長）は、平成十九年に「淡路島オニオンキッチンプロジェクト」を発足。地元淡路島産の玉ねぎを地域活性化につなげようと、さまざまな試みを行っている。

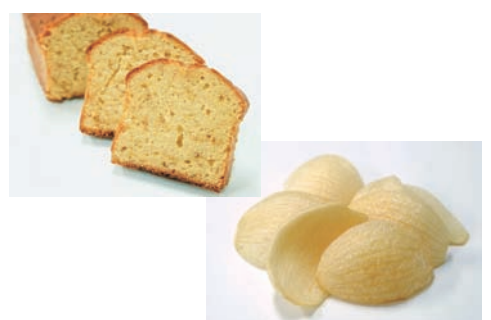
淡路島の玉ねぎの出荷率は全国三位。糖度が高く甘味があり肉質も適度に柔らかく美味しいと評判である。同プロジェクトは、地元淡路島を愛するメンバーが、この玉ねぎと他の厳選された食材を用いて「オニキチ」シリーズとして商品化をしている。

平成二十二年十一月より販売開始し、「つくりすぎない、う



▲イルミネーションにより温かい空間に変身した寺前駅前商店街

「オニオンパウンドケーキ」は、淡路島玉ねぎを時間を掛けて炒めたソテーに淡路島産天然はちみつ・淡路島産卵・蒜山ジャージーバター等、厳選された素材のみ使用している。これらの商品は現在、淡路島内の道の駅・ホテルを中心に首都圏、インターネットで販売している。



▲「オニキチ」シリーズの「オニオンパウンドケーキ」(左)と「オニオンチップス」(右)

経営革新計画立案等について学ぶ

上郡町商工会青年部

上郡町商工会青年部（杉本誠良部長）は、本年度経営革新に向けた取り組みを行い、この度三件が承認された。

同青年部は、昨年二月からKJ法を用いて各部員の経営課題を抽出すると共に、七月に勉強

会を開催。「経営力向上」をテーマに経営全般に関わる知識レベルの向上及びその活用、経営革新計画立案等について学んだ。

その後、中小企業診断士の穴田喜代嗣氏と山本義明氏から指導を仰ぎ、杉本部長以下三名が

「家島・夢前・香寺・安富のうまい店いち押しガイド」(パンフレット)を発行

上郡町商工会

姫路市商工会（井上博文会長）は、昨年四月の商工会合併（家島町・夢前町・香寺町・安富町）を機に、市内合併地域のおすすめ飲食店を紹介するパンフレットを作成した。

これまで、姫路市が旧四町の観光名所を紹介するパンフレットを配布していたが、観光客が立ち寄れる飲食店が少なかつたことから、会員の協力を得てうまいものを紹介することにしました。

パンフレットには、各店の営業時間、連絡先、定休日な



4地域のおすすめ飲食店を紹介

どの他、交通アクセス情報として、ガソリンスタンドやコンビニエンスストアなど、観光客に便利な情報も記載。多くの方に足を運んでいただき、地域の味に親しんでいただけるように工夫を凝らしている。

申請書を提出。（公財）ひょうご産業活性化センターの面談を経て三件とも承認された。それぞれの経営革新計画のテーマは下記のとおり、

- ①(有)杉本硝子（杉本誠良さん）専門性を活かした窓のクリーニング事業等への新規展開。
- ②カフェキッチン・ミルクロード（岡本満生さん）

地場産野菜の販売とそれを生かしたレシピやメニューの提供。

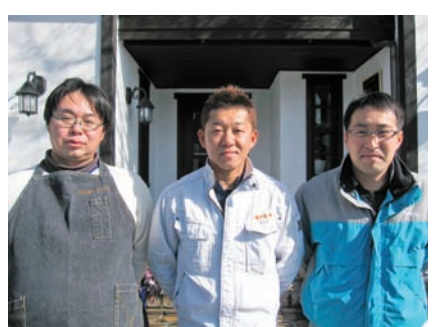
- ③(株)ヤナギハラ（柳原 隆さん）現在の農機具販売における顧客層開拓を目指した新事業の展開。

商工会法施行・福崎町商工会設立五十周年記念「感謝の夕べ」

福崎町商工会

福崎町商工会（後藤雅一会長）は、十二月十三日、日頃の会員のご協力に還元することを目的に、商工会法施行・福崎町商工会設立五十周年記念を兼ねた「感謝の夕べ」を開催、百二十名の会員の参加があった。

「感謝の夕べ」では、福崎町特産のもちむぎ商品のPRを実施。町の活性化を図るため、も



▲この度経営革新計画が承認された青年部員（右から柳原さん、杉本さん、岡本さん）

杉本誠良部長は、「こうした取り組みを今後も継続して行き、元気企業の育成によって上郡町を盛り上げていきたい」と意気込んでいる。

ちむぎを使用した食事と、アカペラライブを行った。参加者からは「温かいもちむぎ麺を食べ、初めてアカペラライブを生で聴くことができて、楽しい一時だった」と喜びの声が聞こえた。



▲感謝の意を述べる後藤会長



▲美しい唄声のアカペラライブ



ジブラルタ生命が誕生し 皆さまに支えられて 10年。

これまで、そしてこれからも「ありがとう」の気持ちを込めてわたしたちジブラルタ生命がサポートいたします。

兵庫県商工会連合会が実施している 商工貯蓄共済制度の生命保険部分はジブラルタ生命がお引き受けしています。

